

## 「消えたファイル」の回復

2018 年 11 月 13 日

By ミケパパ

パソコンを使って作業していると、時折「ウっかりして」ファイルを消してしまうことがあります。

- ・できているファイルを間違って削除した
- ・出来上がったファイルを、保存せずに“終了”してしまった

今日はこの回復方法を述べます。

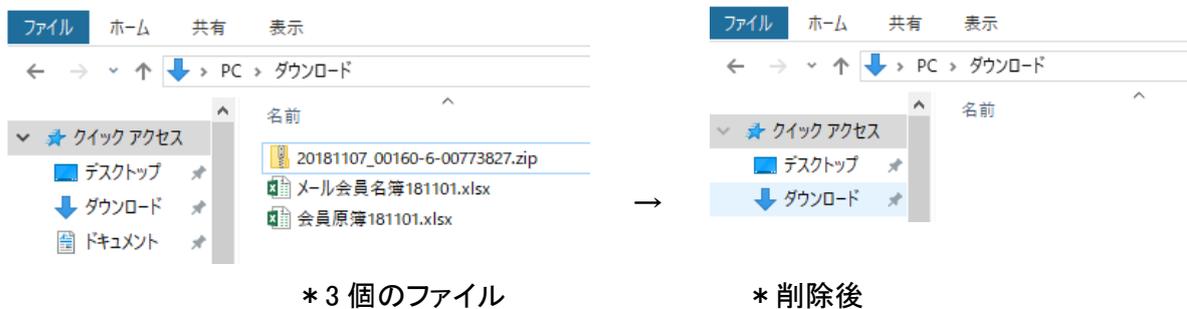
## 1. ファイルを間違って削除した場合

この回復は比較的容易です。パソコン上では、「削除したファイル」は、一旦必ず「ゴミ箱」に入るからです。これを「元の場所」に戻せばいいのです。

「ゴミ箱」はデスクトップの左上隅にあります。現在、私の PC のゴミ箱は空です。



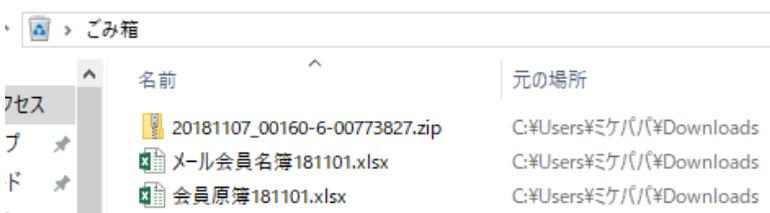
では、私の PC の「ダウンロード」フォルダーにある 3 個のファイルを削除してみましよう。



ゴミ箱にゴミが見えます。

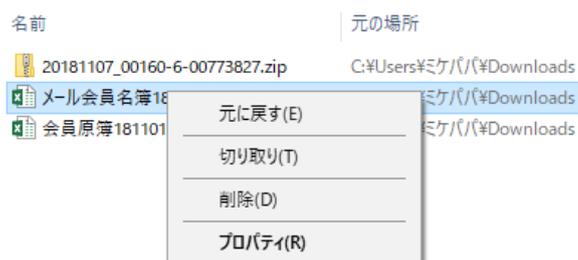


ゴミ箱をダブルクリックして「開く」と、削除したファイルがあります。

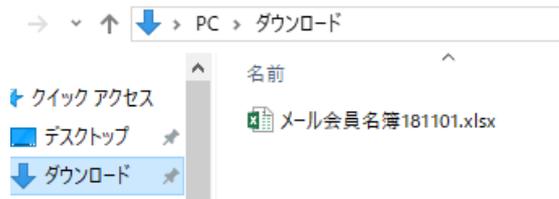


この内「メール会員名簿」を戻してみましよう。

- 1) 「メール会員名簿」をカーソルで選択して右クリック
- 2) 「元に戻す」をクリック



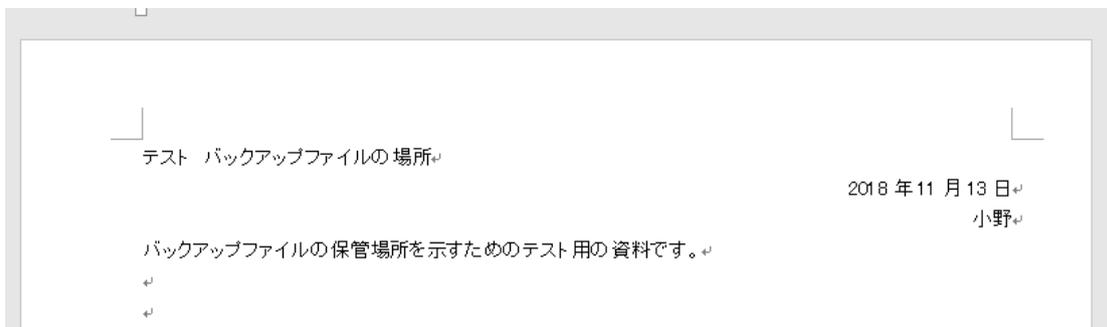
3)「ダウンロード」フォルダーに、「メール会員名簿」が戻ってきました。



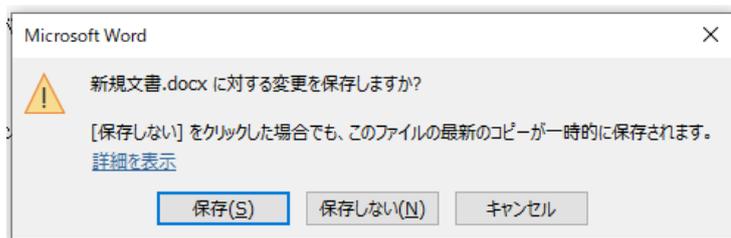
## 2. 作業中のファイルを「保存せずに終了」してしまった場合

ワードなりエクセルなり、コツコツと作業して作ったファイル。完成したら即「名前を付けて保存」しますね。ところが、つい間違っ「保存する前に終了」してしまった場合、そのファイルは「ゴミ箱」には見つかりません。「バックアップファイル」になって、特定の場所に保存されています。

例として、下記の文書を使います。「新規文書」で作成を始めました。



1) これを、「保存」せずに画面右上隅の「×」押すと、下記の画面が出ます。



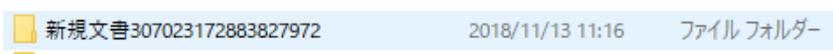
通常はここで「あ、そうか」と、「保存」をクリックするのですが、つい「保存しない」を押してしまった場合です。

この画面に「『保存しない』をクリックした場合でも、このファイルの最新のコピーが一時的に保存されます」と書いてありますね。これを探しましょう。

2) 上述の「最新のコピー」の場所は、下記に有ります。

Cドライブ>ユーザー>ユーザー名(私の場合は「ミケパパ」)>AppData>Roaming>Microsoft>Word(ワードを使っていた場合)

の順に開いていくと、以下のファイルが見つかります。



3) これをダブルクリックして開くと、下記のファイルがあります。



- 4) 「ASD ファイル」をダブルクリックすると、「このファイルを開く方法を選んでください」と聞かれますので、「その他のアプリ」をクリック

このファイルを開く方法を選んでください。

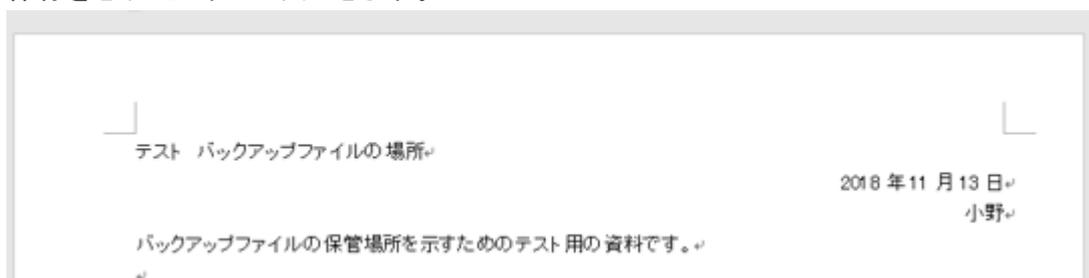


その他のアプリ ↓

- 常にこのアプリを使って .asd ファイルを開く

- 5) 色々なアプリが出るが、「ワード」を選んでクリック → 「OK」をクリック

- 6) 保存を忘れたファイルが出てきます。



\* 注意: この「保存を忘れたファイル」の回復は、「自動回復データを保存する」及び「保存しないで終了する場合、最後に自動保存されたバージョンを残す」の設定が有効になっている必要があります。これらは、デフォルトでは有効になっています。

例えばワードでは、「ファイル」タブ>「オプション」の「保存」を開くと確認できます。

Word のオプション



以上